

2024 年 10 月 31 日
イプソス株式会社

**世界 50 市場、50,000 人超を対象
「イプソスグローバルトレンド」2024 年版レポート発表
—10 年間の世界の人々の態度や価値観の変化を分析—**

世界最大規模の世論調査会社イプソス株式会社（日本オフィス所在地：東京都港区、代表取締役：内田俊一）は、この度、当社が毎年行っているグローバルトレンド調査が 10 周年を迎えたことを記念し、当社史上最大規模の世論調査を行い、その結果をまとめたレポート「イプソスグローバルトレンド」2024 年版を発表しました。



イプソスグローバルトレンドは、社会、市場、人々の変化を理解するためにイプソスが毎年行っている世論調査です。今回の調査は日本を含む 50 市場、50,237 名を対象に行われました。これは、これまで当社が行ってきた世論調査の中でも最大規模です。本レポートでは、市場、性別、年齢、収入、言語を問わずこの 10 年間の世界の人々の変化する態度や価値観を包括的に理解することができます。

●イプソスが特定した 9 つのトレンドフレームワーク

今回の調査では、50,000 人の回答から 500 万件を超えるデータポイントが生まれました。これらの結果に基づき、2024 年の人間がどのような存在であるかを物語る 9 つの世界的なトレンドを特定しました。

イプソスグローバルトレンドの概要

グローバリゼーションの亀裂

世界は依然として高度に相互接続されていますが、グローバリゼーションは市場レベルでも個人レベルでも勝者と敗者を生み出すと考えられています。地域の強みだけでなく、世界的な協力和規模を強調することに焦点を当てます。

分裂した社会

不平等の拡大により伝統的な構造が分裂し、新たなイデオロギーや政治的忠誠心が生まれます。企業や政府はもっと努力する必要があると人々は感じています。地域社会や国内での緊張を和らげるために、世界中で共有されている多くの価値観への取り組みに焦点を当てます。

気候収束

気候変動の影響がより顕著になるにつれ、気候への回復力と緩和に対する世界的な投資が増加しています。組織レベルと市場レベルでのコミットメントを示すことに焦点を当てますが、人々が自分たちも貢献していると感じられるようにすることも重要です。

テクノワウダー

テクノロジーが普及するにつれ、テクノロジーがもたらすあらゆる問題解決ツール、コネクション、エンターテインメントへの期待と、プライバシー、仕事の喪失、悪用の可能性への懸念との間に緊張が生じています。メリットを特定し、懸念を軽減することに焦点を当てます。

良心的な健康

健康に対する理解はより総合的であり、私たちの身体的健康と精神的健康の両方に結びついています。誰が医療を受けられるかという点では緊張が続いています。明確で信頼できる情報とアクセスしやすいソリューションによって、人々がこのますます複雑化する状況を乗り越えられるよう支援することに焦点を当てます。

古いシステムへの後退

懐かしさへの逃避は広く受け入れられていますが、宗教、政治、性別などに関する歴史的な権力構造への回帰を切望する人もいます。過去の良い面に焦点を当てますが、誰もが過去に戻りたいわけではないことを理解してください。

ニューヴォー・ニヒリズム

経済的なストレスによって多くの人が長期的な夢を実現できない中、時には宿命論的だが常にではない「今を生きる」という姿勢が高まっています。人々の願望と現実のギャップを埋めるのを支援することに焦点を当てます。

信頼の力

私たちは大量の情報にさらされているため、信頼できる情報源からの本物のメッセージを切望していますが、誰を信じて何を信じるべきかを判断するのが難しくなっています。信頼関係を築くためには、自分たちの共有する価値観を、相手の価値観と一致させることに焦点を当てます。

個人主義への逃避

世界が圧倒的に感じられる中、人々は自分たちがコントロールできる一つのこと、つまり自分自身に集中しています。しかし、地位を追求する人々と、より内面に焦点を当てる人々の間には緊張関係があります。たとえ歴史的な規範を選んだとしても、人々が自らの選択で自分のアイデンティティを表現できるように、信頼関係を活用することに焦点を当てます。

本レポートが政策や企業、組織、ブランドにおける戦略的な意思決定の際の判断材料として活用されることを期待しています。

レポートのダウンロードはこちらから。

・イプソスグローバルトレンド（英語）：<https://www.ipsos.com/en/global-trends-2024>

・イプソスグローバルトレンド（日本語）：
https://resources.ipsos.com/JP-GC-2024-10-31IGTReportJA_LandingPage.html

・本レポートに関する問い合わせ窓口：イプソスグローバルトレンド日本担当 japan.info@ipsos.com

●イプソスグローバルトレンド調査概要

調査方法：混合方式の「IndiaBus」を使用したインドと対面方式を使用したザンビアを除くすべての市場で、イプソスオンラインパネルを使用して実施されました。

調査対象：世界 50 市場 50,237 人（日本人 1,000 人）

米国、カナダ、香港特别行政区、イスラエル、マレーシア、ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、ベトナムでは 18～74 歳、タイでは 20～74 歳、インドネシアとシンガポールでは 21～74 歳、その他すべての市場では 16～74 歳の合計 50,237 人

調査対象市場：

GLOBAL TRENDS		2024年の調査における市場	
アルゼンチン	フランス	モロッコ	韓国
オーストラリア	ドイツ	オランダ	スペイン
ベルギー	英国	ニュージーランド	スウェーデン
ブラジル	香港特别行政区	ナイジェリア	スイス
ブルガリア	インド	パキスタン	台湾地域
カナダ	インドネシア	ペルー	タイ
チリ	アイルランド	フィリピン	トルコ
中国	イスラエル	ポーランド	アラブ首長国連邦
コロンビア	イタリア	ポルトガル	米国
クロアチア	日本	ルーマニア	ベトナム
チェコ	ケニア	サウジアラビア	ザンビア
デンマーク	マレーシア	シンガポール	
エジプト	メキシコ	南アフリカ	

実施日：2024 年 2 月 15 日～4 月 23 日

調査機関：イプソス

【プレスルーム】

<https://www.ipsos.com/ja-jp/pressroom>

【イプソスについて】

イプソスは、世界最大規模の世論調査会社であり、90 の市場で事業を展開し、18,000 人以上の従業員を擁しています。1975 年にフランスで設立されたイプソスは、1999 年 7 月 1 日からユーロネクスト・パリに上場しています。同社は SBF120 および Mid-60 指数の一部であり、繰延決済サービス（SRD）の対象となっています。

ISIN コード FR0000073298, Reuters ISOS.PA, Bloomberg IPS:FP www.ipsos.com

【会社概要】

会社名：イプソス株式会社

所在地：東京オフィス 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-3-13 ヒューリック神谷町ビル

代表者：代表取締役 内田 俊一

事業内容：世論調査並びに各種市場調査の調査企画立案、実査、集計、分析、レポートिंगに関する全てのサービス

HP：<https://www.ipsos.com/ja-jp>

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

イプソス株式会社 PR サポートチーム

TEL : 070-3875-5300、Mail: ipsos_pr@world.zaq.jp